

2019 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	一般社団法人 ハーグ
活動テーマ	Huuug なりきりステージ 3 匹のこぶた～防災教育～



当団体は東日本大震災の支援活動をきっかけに、子どもたちの命を守るための教育プログラムを開発しそれを広げるため今回の実施に至りました。対象は特に幼少期の幼い子どもたちで防災に対しいかに関心を持ってもらえるかを、来る南海トラフの巨大地震に備え関西の子どもたちに実践したいと思ったためです。

このプログラムの手法はプロジェクタースクリーンを使用し、映像・音楽・ダンスを用いて子どもが楽しみながら参加できるよう考案し、元宝塚歌劇団のプロの講師により、お子さまだけでなく大人も関心持てるよう、また本格的なステージから子供の記憶に残る防災教育を演出しています。

ともすれば、つらく、しんどい授業と捉えられがちな防災教育を、音楽や映像を用いてより楽しいミュージカル仕立ての構成とすることで、子供たちも自ら参加を楽しみ、高い教育効果が期待できるためこのような実施方法で活動しています。防災教育はまず関心を持ってもらうことが第一関門だと言えるので、当団体は衣装や、映像・舞台セット等はできる限り子どもたちが喜ぶ、カラフルで楽しい夢空間にし、まずは幼い子供にも関心を持って参加できる仕組みを作っています。

また舞台に関わるスタッフ・出演者共にプロの技術者と活動することで、空間の演出や中身のプログラムには妥協せず実施しています。

入場者数は、1 回目 234 名、2 回目 235 名と総勢 469 名。参加者の親からは子供が関心を持ち最後まで楽しく参加できた、地震・火災・津波からの身の守り方をしっかり覚えていた、と喜びの声を多数頂きました。

今回初めて助成を受けさせて頂きましたが、イベントの規模の大きさ、また参加者の満足度や内容共に手ごたえの感じる事業になりました。